

## iUスタートアップゼミ(墨田区特定創業支援等事業)を 墨田区後援で、起業志望者向けに全4回の講義を実施！

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、墨田区の後援で墨田区の特定期間特定創業支援等事業「iUスタートアップゼミ」を開催します。起業志望者の方向けに本年の8月～10月にかけて、全4回の講義を実施し、受講者は、すべての講義を受講し条件を満たすことで、法人設立時の登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。

### ■ iU スタートアップゼミとは

iU が主催となり、特定創業支援等事業(墨田区)として、本学教員による「iU スタートアップゼミ」を実施します。本ゼミは、「経営、財務、人材育成、販路開拓（以下、「4つの知識」）」が身につく内容とし、4回の講義をすべて修了した方は、会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けられる場合があります。なお、優遇措置を受けるためには、区が発行する「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」が必要です。

※本ゼミの受講対象者と、証明書の発行対象者は要件が異なります。本ゼミを修了後、証明書の発行申請時に会社を設立済みの方は、証明書の発行については対象外となる場合があります。証明書を使用した優遇措置の活用をお考えの方は、ご注意ください。

### ■ 対象者について

#### 受講対象者

- ① 墨田区内で起業を検討中の方
- ② 墨田区内で起業をしている方
- ③ 企業内創業者

※原則、受講後1～2年以内の創業を目指すこと。

#### 証明書発行対象者

本ゼミを含む墨田区の特定期間特定創業支援等事業を修了された方で、次の①②のいずれかに該当する方

- ① 事業を営んでいない個人で、6か月以内に創業する具体的な計画を有する方
- ② 個人事業主として創業後5年未満の方

#### 注意

※現在事業を営んでいる方が、別の事業を開始する場合は対象になりません。

※会社法上の会社を設立後5年未満の方は対象になりません。

※ただし、会社法上の会社を除く法人（NPO法人等）を設立後5年未満の方や、

個人事業主として創業後に法人成りした方で、個人事業主として創業した時点から5年未満の方は対象となります。

※ご自身が証明書の発行対象者となるかわからない場合は、墨田区経営支援課までお問い合わせください。

## ■ 講座日時・会場

講座日時：全4回<8/21（水）、8/28（水）、9/25（水）、10/2（水）>各日 13:00～15:30

会場：iU 情報経営イノベーション専門職大学（又はオンライン）

## ■ 講座内容

No	分野	タイトル	講師 ※敬称略	日時
1	経営	起業するためのビジネスアイデアのを見つけ方	<u>乗浜 誠二</u>	2024年8月21日（水） 13:00～15:30
2	人材育成	経営と人材戦略	<u>各務 茂雄</u>	2024年8月28日（水） 13:00～15:30
3	財務	起業イメージとお金	<u>中嶋 隆一</u>	2024年9月25日（水） 13:00～15:30
4	販路開拓	売上を上げるための販路開拓の考え方	<u>三澤 一文</u>	2024年10月2日（水） 13:00～15:30

## ■ 受講料

3,000円（税込み）

## ■ 創業支援等事業とは

産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」における「特定創業支援等事業」による支援を受けた方は、会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができます。なお、優遇措置を受けるためには、区が発行する「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」が必要です。

※本ゼミの受講対象者と、証明書の発行対象者は要件が異なります。本ゼミを修了後、証明書の発行申請時に会社を設立済みの方は、証明書の発行については対象外となる場合があります。証明書を使用した優遇措置の活用をお考えの方は、ご注意ください。

□主な優遇措置については、こちらをご参照ください。

[https://www.city.sumida.lg.jp/sangyo\\_jigyosya/sangyo/sougyo\\_sien/tokuteisogyo\\_syomei.html](https://www.city.sumida.lg.jp/sangyo_jigyosya/sangyo/sougyo_sien/tokuteisogyo_syomei.html)

■ 講師紹介 ※敬称略



### 乗浜 誠二

大学卒業後は、大手商社に在籍。管理部門（人事部）から受渡業務（経理部門）そして石油取引（営業）を幅広く 12 年間経験後、大手監査法人国際事業部から「Ernst & Young International（ニューヨーク本社）」に出向し、日本での「IE/IT」化を促進する。

システム自動生成ツール（CASE ツール）を駆使した、システム構築導入実績時の経営層やシステム部門への B・P（ビジネスプランニング）、BA（ビジネスアナリシス）を得意とする。120 社の上場会社がクライアント。Ernst & Young International では、セールスコンテスト世界 1 位を 3 度連続受賞。



### 各務 茂雄

INS Engineering 株式会社、コンパクトコンピュータ株式会社、EMC Corporation、VMware 株式会社、楽天株式会社、Microsoft Corporation、Amazon Web Service、株式会社ドワンゴ ICT サービス本部、株式会社 KADOKAWA グループ経営企画本部、株式会社 KADOKAWA Connected 代表取締役社長、株式会社三菱 UFJ 銀行 デジタルサービス企画部、一般財団法人 GovTech 東京

上記の日系・外資系企業にてアプリケーションエンジニア、インフラアーキテクト、プログラクマネージャ、理事、部長、本部長、執行役員を経験。

現在は、株式会社スリーシェイク 社外取締役、株式会社 JT B の執行役員 CDXO。



### 中嶋 隆一

チューリッ大学客員研究員、早稲田大学産業経営研究所招聘研究員などを経験すると同時に、明治大学、立教大学、専修大学等で主に会計学や簿記論など経営に関わる科目を担当。現在、明海大学名誉教授、前国際計会研究学会理事・グローバル会計研究学会理事、日本会計研究学会評議員、税理士法人 JP コンサルタンツ顧問を兼任。



### 三澤 一文

マサチューセッツ工科大学（MIT）工学修士。株式会社東芝で設計技術者を務めた後、アクセントゥア株式会社マネージング・ディレクター、ペイン・アンド・カンパニー執行役員（パートナー）など戦略コンサルティングに従事。

S A P ジャパン株式会社専務執行役員、シーメンス P L M ソフトウェア代表取締役社長など海外ソフトウェア会社の経営幹部を歴任。

法政大学教授、東京理科大学大学院嘱託教授などを歴任、現在は金沢工業大学大学院客員教授、亜細亜大学非常勤講師を兼任。

#### ■ 申込方法

下記のフォームよりご応募ください。 ※iU 生は 6/21（金）にクラスルーム & Slack で発信のフォームで申込してください。

<https://forms.gle/e4TBjLUA4e6SzvqaA>



【主催】iU デベロップメントセンター

【後援】墨田区（予定）

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数42、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。

連携企業800社、客員教員1000人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等86プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う「eスポーツコース」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

### ■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiPI協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

### ■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

## ■ 学びの特色

### 「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

#### ① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習  
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける  
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

#### ③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

### 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

## ■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : [info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)